

宣 言

皇統三千年の歴史を有する日本の現状は今や未曾有の危機に直面せり。即ち國民の生活は益々窮乏し、産業は頹廢して勦勢大衆は餓死線上に彷徨し、思想は益々惡化して極右極左共に跳梁し國民道徳は弛緩して輕佻浮華の風日に盛となり、列強は名を國際平和に藉りて帝國の正當なる權益を抑壓せんとす。此の如くんば皇國の前途爲めに殆く吾人の痛憤措く能はざる所なり。

惟ふに事態の茲に至れる由て來る所遠しと雖も要するに明治以降歐米の個人主義及階級闘争的思想漸次我國に浸潤し、日本の傳統たる皇道精神を汚濁して、毫も國家の興隆發展を念とせず、或は私利私慾を追求して更に國民利權を顧みず、或は思想の動搖に昏迷して其の脚趣に惑ひ不正不義の徒其間隙に乗じて權勢利權を壟斷し、至誠愛國の士は屏息して其の志を伸ふるの余地なきに至り

たること蓋し其の最大原因たらすんばあらず。

茲に於てか吾人は座視するに忍びず、奮然蹶起して時弊を盡正し國運を恢弘して聊か君國に報するところあらんとす。吾人は、須らく黨閥と財閥との野合的勢力を打倒し階級闘争を根絶して、秩序と安寧とを確保し、皇道精神を振興して道徳及理智を涵養し國防を充實して、列強の壓迫に對抗し國際正義を確立して之を四海に宣布せざるべからず。此の如くして始めて内外の困難を匡救し國体の精華を發揚することを得べきなり。

吾人は以上の目的を貫徹するに當り常に公明正大なる心事と正々堂々たる方法とを堅持せんとするものにして、近時世上に類發せる陰謀暴力其他非合法的手段の如きは斷して採らざる所なり。

吾人は帝國臣民として當然享有する一切の權利を活用し吾人と志を同じくする愛國慨世の諸士と共に精神一到何事か成らざらんの意氣を以て勇往邁進せんことを期す